

兵庫県福祉サービス第三者評価
評価結果報告書

施設名 : いぶき作業所

(就労継続支援B型)

評価実施期間 2015年12月14日 ~ 2016年4月30日

実地(訪問)調査日 2016年2月3日

2016年3月25日

特定非営利活動法人

播磨地域福祉サービス第三者評価機構

兵庫県福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名 称	特非) 播磨地域福祉サービス第三者評価機構
所在地	姫路市安田3丁目1番地 姫路市自治福祉会館6階
評価実施期間	2015年 12月 14日 ~ 2016年 4月 30日 (実地(訪問)調査日 2016年 2月 3日)
評価調査者	HF05-1-0025 HF05-1-0027 HF10-1-0005 HF12-1-006

2 福祉サービス事業者情報

(1) 事業者概要

事業所名称： (施設名) いぶき作業所	種別：就労継続支援B型施設
代表者氏名： (管理者) 長谷川 昭子	開設(指定)年月日： 昭和・平成 24年 2月 1日
設置主体：特定非営利活動法人 いぶき 経営主体：特定非営利活動法人 いぶき	定員 15名(利用人数 12名)
所在地：〒678-0091 兵庫県相生市矢野町上124番地	
電話番号：0791-29-1616	FAX番号：0791-29-1616
E-mail： ibuki@extra.ocn.ne.jp	ホームページアドレス：

(2) 基本情報

理念・基本方針： 障害者が地域社会において自立し、安心して生きがいのある生活ができるように、いろいろな作業を通して個に応じた支援をする。 地域の方々との交流を通して、障害者に対する理解を深めて頂くための情報発信を行う。						
力を入れて取り組んでいる点： 利用者の障害特性を理解し、それぞれの障害特性に合わせた個別支援計画を作成する。 利用者の能力を十分に発揮できるよう支援し地域社会への参加を目指す。						
職員配置 ※()内排働	職 種	人 数	職 種	人 数	職 種	人 数
	介護福祉士	1 (0)	サービス管理責任	1 (0)		()
	社会福祉主事	2 (1)	その他	4 (2)		()
	ホームヘルパー2級	3 (2)		()		()
施設の状況 相生市の最北端で山に囲まれた風光明媚なところに所在します。相生市の障害者が送迎バスを利用して通所してきており、一人一人に応じた作業を提供し支援しています。 平成24年2月、事業所開設から4年を迎え、地域に根差した事業所として、更なる活動の充実を目指しています。						

3 評価結果

○総評

◇特に評価の高い点

○ **地域の方々との交流と連携を通して、地域に根差した事業運営が行われています。**

事業所の方針として地域との関わりを大切にされており、利用者と地域が交流を広げることを目的として地域行事（かかし祭り・保育所・小学校行事）などに参加し、地域との交流と連携を積極的に行っています。また、地域の活動拠点が施設と併設しており、地域の方々をはじめ作業応援をいただくボランティアなど、多数の方の来訪が伺えました。

また、矢野町まちづくり推進委員会と協働し「あいおいも」の普及を通じ、地域活性化に協力するなど、地域に根差した事業運営が行われています。

○ **個別支援をもとに利用者の意思を尊重した見守り支援が行われています。**

事業所では、個別支援に重きを置くことを職員間の共通認識として持たれています。アセスメントでは、基本情報の他に将来の希望や趣味などについても把握されており、利用者を主体的にとらえたアセスメントを実施し、それに応じた支援が行われています。また、日常生活において必要な介助や支援方法の見直しが随時行われており、見守りと支援の体制が確立しています。

◇特に改善を求められる点

○ **今後の事業運営を具体的に示した中・長期事業計画を策定していくことが課題です。**

社会の情勢や利用者のニーズに対応するためには、中・長期的な視点に立って、実施する福祉サービスの内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成等を具体的に示した事業計画を策定していくことが重要です。その中でも特に対人サービスである福祉事業においては、次のリーダーを育てる、専門知識を延ばすといった個別育成計画を策定することで、職員の将来展望やスキルアップを図り、職員の質と働きがいを向上させるような取り組みが重要です。

○ **利用者支援に関するマニュアルの整備が望まれます。**

現在、個別支援を中心に個々に応じたサービスの実施方法が行われています。しかし、チームで利用者を支援していくためには、各場面において支援の目的やねらいを明確にし、ベースとなる標準的な支援方法（スタンダード）を確立していくことが大切です。今後、今の最善の支援が継続的かつ効率的に実践出来るよう、早い段階での利用者支援に関する体系的なマニュアルの整備が望まれます。

○ 第三者評価結果に対する事業者のコメント

当事業所の良いところや今後改善すべきところを適正に評価くださいます、ありがとうございます。

今回の評価結果を指針として、より良いサービスに向けての組織づくりなどに努めていきたいと思っております。

○各評価項目に係る第三者評価結果

(別紙1)

○各評価項目に係る評価結果グラフ

(別紙2)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針を確立されている。	
I-1-(1)-① 理念を明文化されている。	a・(b)・c
I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針を明文化されている。	a・(b)・c
I-1-(2) 理念や基本方針を周知されている。	
I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	a・(b)・c
I-1-(2)-② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	a・(b)・c

特記事項

理念・基本方針は、パンフレット・事業計画に記載し、採用時や職員会議で説明するとともに保護者会でも取り上げ、周知されています。
 現在、理念についても新たな検討をはじめられていますが、今後は、事業所独自の考え方を理念や基本方針に盛り込むことによって、事業所の目指す方向性を職員や利用者等に明らかにしていくことが望まれます。

I-2 計画の策定

	第三者評価結果
I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画を明確にされている。	
I-2-(1)-① 中・長期計画を策定されている。	a・b・(c)
I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画を策定されている。	a・(b)・c
I-2-(2) 計画が適切に策定されている。	
I-2-(2)-① 計画の策定が組織的に行われている。	a・b・(c)
I-2-(2)-② 計画が職員や利用者等に周知されている。	a・(b)・c

特記事項

管理者や役員が中心となって、具体的な活動や取り組み内容を示した事業計画が策定されています。グループホームの設立や軽食、パン販売ができる店の開設など、将来的なビジョンを伺えますが、それらを示した中・長期計画の策定には至っていません。
 今後は、中・長期的な目標（ビジョン）に対して、実施する福祉サービスの内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成等を具体的に示した事業計画を策定されるとともに利用者や家族等に理解しやすいような周知方法の工夫が求められます。

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
I-3-(1) 管理者の責任を明確にされている。		
I-3-(1)-①	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a・b・c
I-3-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
I-3-(2)-①	質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	a・b・c
I-3-(2)-②	経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	a・b・c

特記事項

管理者は今年度途中で就任されたところですが、サービスの質の向上や業務改善に関し、職員会議・ミーティングにおいて職員の意見を取り入れながら日々の取り組みを通して、指導力を発揮していることが伺えます。

今後は、組織における管理者の役割と責任を明確にすることで、より良いサービスに向けてリーダーシップが発揮できる組織づくりを行っていくことが重要です。

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境を的確に把握されている。	a・(b)・c
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	a・(b)・c
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査等が実施されている。	a・b・(c)

特記事項

事業経営を取り巻く環境は、行政をはじめ矢野町まちづくり推進委員会及び手をつなぐ育成会等との情報交換を通じて、事業を取り巻く状況や地域の状況を把握されています。また、経営状況については、月次報告や作業の売り上げを分析し、税理士等のアドバイスを受けていることが伺えました。

今後、把握した経営環境や分析して明らかになった課題を、中・長期計画や各年度の事業計画に反映して明確にしていくことが望まれます。

Ⅱ-2 人材の確保・養成

	第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 人事管理の体制を整備している。	
Ⅱ-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランを確立している。	a・b・(c)
Ⅱ-2-(1)-② 人事考課を客観的な基準に基づいて行われている。	a・b・(c)
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、必要があれば改善する仕組みを構築されている。	a・(b)・c
Ⅱ-2-(2)-② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	a・-・(c)
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
Ⅱ-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	a・b・(c)
Ⅱ-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画を策定し、計画に基づいて具体的な取組が行われている。	a・(b)・c
Ⅱ-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	a・(b)・c
Ⅱ-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。	
Ⅱ-2-(4)-① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にした体制を整備している。	a・b・(c)
Ⅱ-2-(4)-② 実習生の育成について積極的な取組を行っている。	a・b・(c)

特記事項

人材の確保・養成については、個人面談を通して職員の意見を聞くことによって、働きやすい環境をつくるための配慮に取り組んでいることは伺えますが、組織的な人事管理の体制は確立されていません。また、外部研修の参加や内部での勉強会を実施することによって、職員の質の向上に向けた取り組みが実施されていますが、具体的な研修計画の策定には至っていません。

今後は、具体的な人事計画（プラン）や職員一人ひとりに研修計画を策定することにより、組織的な人材の確保と養成が図られることが求められます。

障害児者通所事業版

II-3 安全管理

		第三者評価結果
II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		
II-3-(1)-①	緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a・(b)・c
II-3-(1)-②	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	a・(b)・c
II-3-(2) 積極的に防災に関する取組を行っている。		
II-3-(2)-①	防災や安全確保のための設備の工夫を行っている。	a・(b)・c
II-3-(2)-②	災害時（火事、地震、台風など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a・(b)・c

特記事項

安全管理の体制は、事業所内の事故防止委員会を中心に各種危機管理マニュアルを整備し、安全に関する取組が実施されています。また、予防の観点からは、ヒヤリハットによる事例収集や、災害マニュアルに基づいて定期的な避難訓練が行われていることが伺えました。今後は、施設の老朽化に伴う安全確保とともに、近隣地域と協力体制が確立することによって、職員・利用者・地域が一体となった安全管理の取組が望まれます。

II-4 地域との交流と連携

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
II-4-(1)-①	利用者と地域との関わりを大切にしている。	a・(b)・c
II-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	a・(b)・c
II-4-(1)-③	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	a・(b)・c
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
II-4-(2)-①	必要な社会資源を明確にしている。	(a)・b・c
II-4-(2)-②	関係機関等との連携が適切に行われている。	(a)・b・c
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
II-4-(3)-①	地域の福祉ニーズを把握している。	a・(b)・c
II-4-(3)-②	地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	a・b・(c)

特記事項

地域との関わりを大切にされており、利用者と地域が交流を広げることを目的とし、地域行事（かかし祭り・保育所・小学校行事）など日々の活動を通して、地域との交流と連携を積極的に行っています。また、地域の活動拠点が、施設と併設しており、地域の方々をはじめ作業応援をいただくボランティアなど多数の方の来訪が伺えました。

関係機関との連携では、福祉事務所、保健所、病院、学校、手をつなぐ育成会等との連携・情報交換が行われている他、矢野町まちづくり推進委員会と協働し「あいおいも」の普及を通じ、地域活性化に協力しています。

今後は、把握した地域の福祉ニーズを事業計画等に明示していくことで、地域の福祉の拠点として明確に位置付けられていくことを期待します。

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢を明示している。	
Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・ (b) ・c
Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	a・ (b) ・c
Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。	
Ⅲ-1-(2)-① 利用者満足の向上を意図した仕組みを整備している。	a・ (b) ・c
Ⅲ-1-(2)-② 利用者満足の向上に向けた取り組みをおこなっている。	a・b・ (c)
Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	a・ (b) ・c
Ⅲ-1-(3)-② 苦情解決の仕組みを確立し、十分に周知・機能している。	a・ (b) ・c
Ⅲ-1-(3)-③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	a・ (b) ・c

特記事項

利用者本位の福祉サービスは、利用者尊重の姿勢が事業計画に明示され、会議の中で利用者尊重や身体拘束、虐待防止について学習し、共通理解を持つための取り組みが行われています。また、利用者の相談や意見は、日々の生活の中の職員との会話によって随時聞き取るとともに、保護者会を定期的開催することで、意向を汲み取っています。

苦情解決の体制は整備されていますが苦情の実績はなく、施設内に仕組みを掲示する取り組み等、利用者に分かりやすい配慮が望まれます。

今後は、利用者満足度のアンケートの実施や利用者が参画できる検討会議を設置することによって、利用者本位の取り組みを明確にしていくことが重要です。

III-2 サービスの質の確保

	第三者評価結果
III-2-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	
III-2-(1)-① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a・(b)・c
III-2-(1)-② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	a・b・(c)
III-2-(1)-③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	a・b・(c)
III-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法を確立している。	
III-2-(2)-① 個々のサービスについて標準的な実施方法を文書化し、サービスを提供されている。	a・(b)・c
III-2-(2)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・(c)
III-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。	
III-2-(3)-① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	a・(b)・c
III-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a・(b)・c
III-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a・(b)・c

特記事項

サービスの質の確保については、本評価を契機に取り組みが開始されています。今後、評価結果を分析し課題を明確にしていくことで、改善に向けた取り組みの仕組みが構築されることを期待します。

日常の支援は、施設の日課やルールに従い、利用者の特性に配慮したサービスが提供されています。しかし、個々（場面ごと）のサービスの標準化についての文書化は十分ではなく、事業所のスタンダードな支援は明確になっていないのが現状です

利用者個々の記録は、統一した様式で、ケース記録として記録され、引き継ぎや職員会議によって、利用者の情報を共有しています。今後は、情報開示の方法や利用者情報の流れを明確にしていくことが望まれます。

III-3 サービスの開始・継続

	第三者評価結果
III-3-(1) サービス提供の開始を適切に行われている。	
III-3-(1)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a (b) c
III-3-(1)-② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	a (b) c
III-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	
III-3-(2)-① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応が行われている。	a (b) c

特記事項

<p>利用希望者に対しての情報提供は、パンフレットや相生市のホームページを通じて情報を提供され、見学にも随時対応されています。</p> <p>サービス開始時は、「重要事項説明書」によって説明が行われ、契約が取り交わされています。</p> <p>事業所の変更や家庭への移行については、相談支援事業所との連携をはじめ引き継ぎ事例を伺うことが出来ましたが、引き継ぎの手順や文章の規定までには至っていません。</p> <p>今後、引き継ぎの手順を文章化するとともに、利用者に分かりやすい契約に関する文章の明示が望まれます。</p>

III-4 サービス実施計画の策定

	第三者評価結果
III-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。	
III-4-(1)-① 定められた手順に従ってアセスメントが行われている。	(a) b・c
III-4-(1)-② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	a (b) c
III-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	
III-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定されている。	a (b) c
III-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	a (b) c

特記事項

<p>サービス管理責任者を中心にアセスメントシートと「履歴書」の様式を用いて、基本情報のほかに将来の希望や趣味などについても把握されており、利用者を主体的にとらえたアセスメントを実施し、個人（家族）面談を行って要望などを確認したうえで個別支援計画を作成しています。また、モニタリングやケース会議等で利用者の状況を把握し、実施計画どおりにサービスが行われていることを確認する仕組みが確立していますが、作成の過程や手順については明確ではありません。</p> <p>今後は、個別支援計画の策定と評価の手順を明確にされることによって、ケアマネジメントの流れを明らかにしていくことが望まれます。</p>
--

評価対象A 実施する福祉サービスの内容

A-1 利用者の尊重

		第三者評価結果
A-1-(1) 利用者の尊重		
A-1-(1)-①	コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている。	(a) b・c
A-1-(1)-②	利用者の主体的な活動を尊重している。	a (b) c
A-1-(1)-③	利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている。	(a) b・c
A-1-(1)-④	利用者のエンパワメントの理念にもとづくプログラムがある。	a (b) c
A-1-(2) 利用者の権利擁護		
A-1-(2)-①	虐待(拘束、暴言、暴力、無視、放置、性的いやがらせ等)等の人権侵害について、防止対策を図っている。	(a) b・c

特記事項

利用者一人ひとりのコミュニケーションの状態を把握し、それに応じた支援が行われるとともに、日常の会話を通して、外出レクリエーションは利用者が選択しやすいような配慮を行ない、利用者の主体的な活動を側面的に支援されていることを伺いました。また、日常生活において必要な介助や支援方法の見直しが随時行われており、見守りと支援の体制が確立しています。

利用者のエンパワメントの理念に基づく取り組みは、朝礼における自己表現や買い物等の取り組みが伺えましたが、プログラム化には至っていません。

利用者の権利擁護は、虐待防止マニュアルが策定されており、事業所内で日常的に事例を基に確認するとともに定期的な研修を実施しています。

今後、個々で行われている取り組みを記録し、権利擁護をはじめ利用者を尊重する仕組みとして構築されることを期待します。

障害児者通所事業版

A-2 日常生活支援

	第三者評価結果
A-2-(1) 食事	
A-2-(1)-① サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	a・(b)・c
A-2-(1)-② 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫している。	a・(b)・c
A-2-(1)-② 喫食環境（食事時間を含む）に配慮している。	a・(b)・c
A-2-(2) 清潔の保持	
A-2-(2)-① 利用者の意志を尊重しつつ、利用者の個人的事情に配慮した清潔の保持に努めている。	a・(b)・c
A-2-(2)-② 衣類の着替え等が必要な場合の対応は適切である。	a・(b)・c
A-2-(3) 排泄	
A-2-(3)-① 排泄介助は快適に行われている。	a・b・(c)
A-2-(3)-② トイレは清潔で快適である。	a・(b)・c
A-2-(4) 健康管理	
A-2-(4)-① 日常の健康管理は適切である。	a・(b)・c
A-2-(4)-② 必要な時、迅速かつ適切な医療を受けられる。	a・(b)・c
A-2-(4)-③ 内用薬・外用薬等の扱いは確実にされている。	a・(b)・c

特記事項

日常生活の各場面において、自立している利用者が多く、障害や生活の状況に応じた個別の配慮が行われています。特に、清掃等の生活環境の整備においては、本人の自主性や選択を尊重した取り組みの事例が伺えました。

また、おしゃれや健康維持について、昼休み等を利用して相談をはじめ、希望に沿った丁寧な個別対応が行われています。

今後は、日常生活における利用者個々の取り組みを整理し、サービスを標準化していくことによって、生活支援をより充実させていくことが望まれます。

A-3 社会生活支援

A-3-(1) 余暇・レクリエーション・社会参加		
A-3-(1)-①	余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	(a)・b・c
A-3-(1)-②	社会参加に関する多様な機会を確保している。	(a)・b・c
A-3-(2) 外出・外泊		
A-3-(2)-①	外出は利用者の希望に応じて行われている。	a・(b)・c
A-3-(3) 所持金・嗜好品等		
A-3-(3)-①	預り金について、適切な管理体制が作られている。	a・(b)・c
A-3-(3)-②	嗜好品（酒、たばこ、コーヒー等）については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意思や希望が尊重されている。	a・(b)・c
A-3-(4) 就労・作業活動		
A-3-(4)-①	就労に向けて、情報提供や職場実習など、積極的な取り組みが行われている。	a・(b)・c
A-3-(4)-②	働く場として、個々の障害程度、特性に合わせた作業内容を用意している。	a・(b)・c
A-3-(4)-③	働きやすい作業環境が確保され、安全衛生面でも配慮されている。	(a)・b・c
A-3-(4)-④	工賃報酬を引き上げるため積極的な取り組みが行われ、工賃が適正に支払われている。	(a)・b・c

特記事項

社会生活支援として、余暇・レクリエーションは、バス旅行や地域行事等への参加など多様な取り組みが希望を聞いて実施されており、利用者の楽しみになっています。また、地域への社会参加として、あいあいのつどい、ファッションショーやエコキャップアート、バザーなどに参加し、地域交流活動や施設外での人との関わりを大切にできるよう取り組んでいます。

就労支援については、施設内における下請け作業、パンやお菓子製作作業、施設外における清掃、リネン交換、加工作業等、利用者の状況に合わせた複数の作業があり、利用者の特性にあった作業設備や環境を確保した取り組みが行われています。

今後は、金銭管理や嗜好品の適切な摂取など、さらに社会生活に必要な技術（ソーシャルスキル）の向上を図る支援の充実が期待されます。

A-4 障害特性支援

A-4-(1) 障害特性支援		
A-4-(1)-①	利用者個々の障害の特性に応じた支援を行っている。	a・(b)・c
A-4-(1)-②	行動障害のある方への特別な支援を行っている。	a・(b)・c
A-4-(1)-③	重複障害のある方への特別な支援を行っている。	a・b・(c)
A-4-(2) 家族支援		
A-4-(2)-①	家族に対する支援、助言を行っている。	(a)・b・c

特記事項

個別支援計画において、利用者一人ひとりの障害特性を把握し、職員間で対応の仕方等を検討しながら、個別の障害に応じた支援技術が取り入れられていることが伺えますが、多様な障害理解のための学習会の実施やプログラム化には至っていません。

家族支援においては、日々の様子は連絡帳や電話連絡を通して情報共有するとともに、季節ごとに保護者会を開催し、施設での取り組みや制度についての情報提供を行っています。

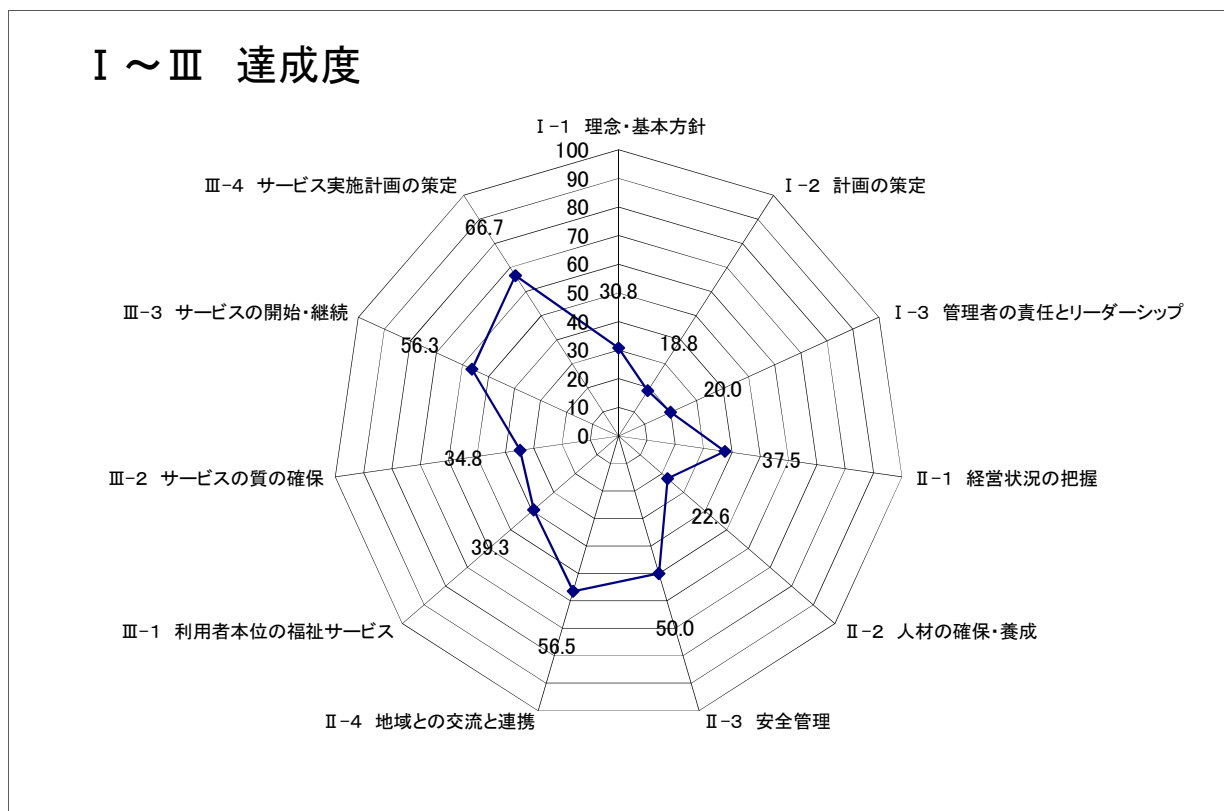
今後は、障害特性を踏まえた支援を標準化していくことで、多様な障害に対する専門的な支援の充実が望まれます。

(別紙2)

各評価項目に係る評価結果グラフ

I～III 達成度

	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
I-1 理念・基本方針	13	4	30.8
I-2 計画の策定	16	3	18.8
I-3 管理者の責任とリーダーシップ	15	3	20.0
II-1 経営状況の把握	8	3	37.5
II-2 人材の確保・養成	31	7	22.6
II-3 安全管理	18	9	50.0
II-4 地域との交流と連携	23	13	56.5
III-1 利用者本位の福祉サービス	28	11	39.3
III-2 サービスの質の確保	23	8	34.8
III-3 サービスの開始・継続	16	9	56.3
III-4 サービス実施計画の策定	12	8	66.7
	203	78	38.4



A 達成度

	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
1-(1) 利用者の尊重	17	13	76.5
1-(2) 利用者の権利擁護	4	4	100.0
2-(1) 食事	12	6	50.0
2-(2) 清潔の保持	10	5	50.0
2-(3) 排泄	10	5	50.0
2-(4) 健康管理	14	5	35.7
3-(1) 余暇・レクリエーション・社会参加	8	8	100.0
3-(2) 外出	4	2	50.0
3-(3) 所持金・嗜好品等	8	4	50.0
3-(4) 就労・作業活動	19	14	73.7
4-(1) 障害特性支援	12	4	33.3
4-(2) 家族支援	3	3	100.0
	121	73	60.3
	324	151	46.6

A 達成度

